

広島県の地震

2026（令和8）年7月

目 次

広島県及びその周辺の地震活動…………… 1

震央分布図・断面図と地震概況

広島県における震度1以上の地震…………… 2

震度一覧表と震度分布図

地震メモ 第259回…………… 8

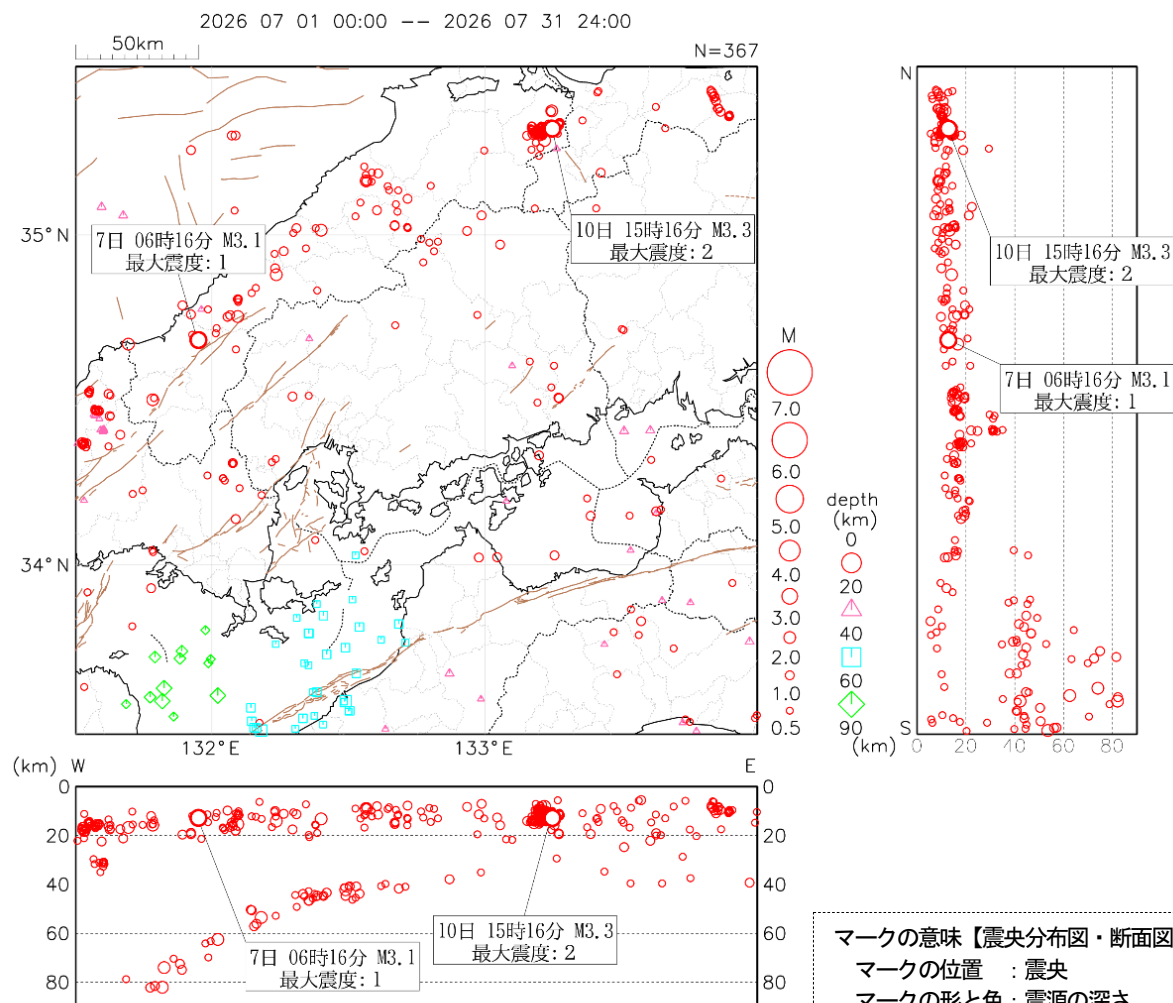
火山現象に伴い発生する津波について

広島地方気象台

広島県及びその周辺の地震活動

【震央分布図・断面図】

2026 年 7 月 1 日～7 月 31 日



左上：震央分布図 右上：南北断面図 左下：東西断面図

- ※ 震央分布図とは、震源直上の地表面での位置を表示した図です（震源とは地球内部で岩石破壊が始まった地点で、一般的には深さがあります）。
- ※ 図中の茶線は地震調査研究推進本部 による活断層を表しています。
- ※ 図の右上の” N” は図の範囲内における地震の回数です。

【地震概況】

この期間、広島県内で震度 1 以上を観測した地震は 7 回でした（先月は 2 回）。

1 日 08 時 40 分 宮崎県北部平野部の地震（深さ 14km、M5.1、上図の範囲外）により、宮崎県延岡市・日向市・西都市・川南町・都農町・門川町・美郷町で震度 4 を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度 3～1 を観測しました。広島県では南部の地点を中心に震度 1 を観測しました。

7 日 06 時 16 分 島根県西部の地震（深さ 13km、M3.1）により、広島県安芸太田町・北広島町、島根県浜田市・益田市・津和野町・吉賀町で震度 1 を観測しました。

9日21時58分 和歌山県南方沖の地震（深さ25km、M4.7、上図の範囲外）により、和歌山県御坊市・みなべ町、徳島県美波町で震度3を観測したほか、東海・近畿・中国・四国地方にかけて震度2～1を観測しました。広島県では尾道市・福山市・府中町で震度1を観測しました。

10日15時16分 島根県東部の地震（深さ13km、M3.3）により、鳥取県日南町・南部町で震度2を観測したほか、広島県庄原市・神石高原町、鳥取県、島根県、岡山県で震度1を観測しました。

28日16時27分 熊本県熊本地方の地震（深さ16km、M7.1、上図の範囲外）により、熊本県宇城市・氷川町で震度7を観測したほか、東海・甲信・北陸・近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度6強～1を観測しました。広島県では呉市・江田島市・竹原市・府中町で震度3を観測したほか、多くの地点で震度2～1を観測しました。

28日17時08分 熊本県天草・芦北地方の地震（ごく浅い、M6.1、上図の範囲外）により、熊本県八代市・美里町・芦北町・上天草市・天草市で震度5弱を観測したほか、中国・四国・九州地方で震度4～1を観測しました。広島県では南部の多くの地点で震度1を観測しました。

29日22時19分 熊本県天草・芦北地方の地震（深さ9km、M5.8、上図の範囲外）により、熊本県八代市・上天草市・天草市で震度5弱を観測したほか、近畿・中国・四国・九州地方にかけて震度4～1を観測しました。広島県では南部の多くの地点で震度1を観測しました。

気象庁では、令和8年7月28日16時27分頃に熊本県熊本地方で発生した地震及びそれ以降に発生した一連の地震活動の名称を「令和8年熊本地震」と決めました。「令和8年熊本地震」の詳細については、気象庁ホームページ「令和8年7月の地震活動及び火山活動について」及び地震調査研究推進本部ホームページ「令和8年熊本地震の評価」を参照願います。

・気象庁 <https://www.jma.go.jp/jma/press/2608/10b/2607kyusyu.pdf>

・地震調査研究推進本部
https://www.static.jishin.go.jp/resource/monthly/2026/20260728_kumamoto_2.pdf

広島県における震度1以上の地震

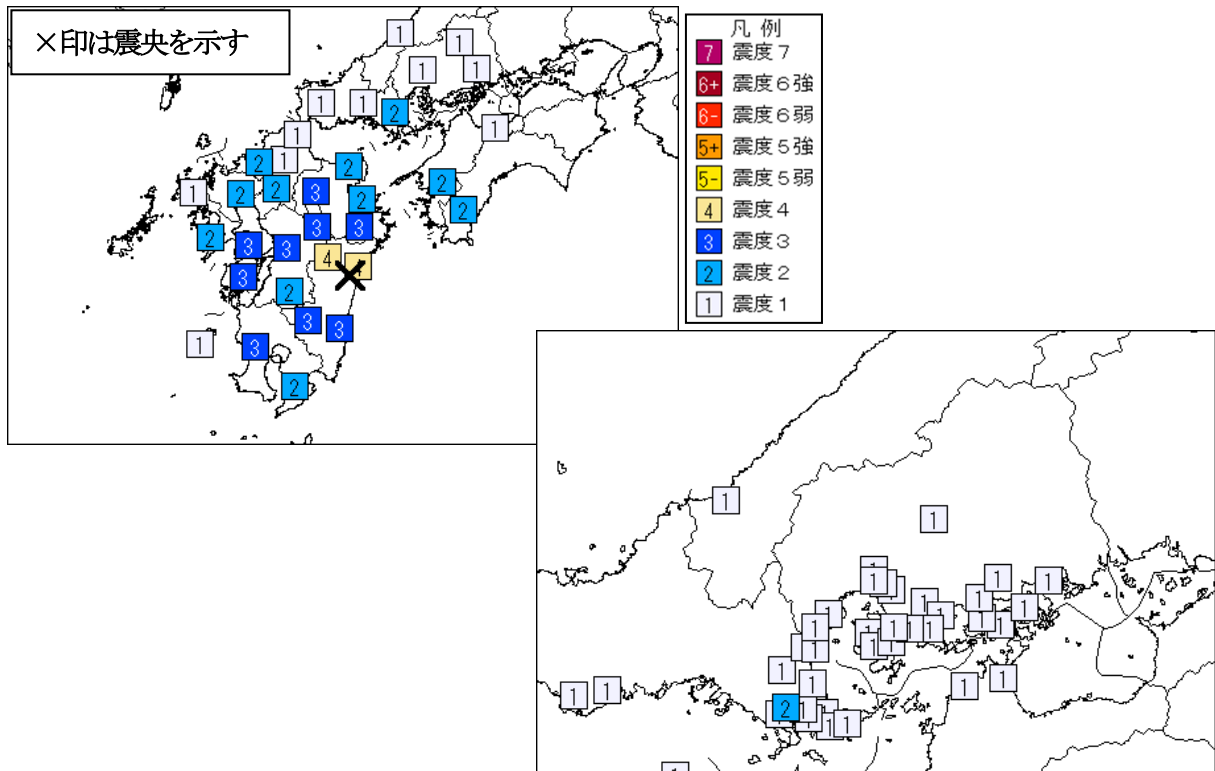
【震度一覧表】

発震時刻（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	M
広島県内の各地の震度					
2026年07月01日08時40分	宮崎県北部平野部	32° 25.8' N	131° 32.1' E	14km	M5.1
———— 地点震度 ————					
広島県 震度 1：安芸高田市向原町＊、三原市本郷南＊、尾道市向島町＊、尾道市瀬戸田町＊ 広島中区上八丁堀、広島安佐南区祇園＊、呉市宝町、呉市広＊、呉市川尻町＊ 呉市音戸町＊、呉市安浦町＊、大竹市小方＊、東広島市黒瀬町、廿日市市大野＊ 府中町大通り＊、海田町役場＊、江田島市大柿町＊、江田島市能美町＊、竹原市中央＊ 大崎上島町東野＊					
2026年07月07日06時16分	島根県西部	34° 40.9' N	131° 57.0' E	13km	M3.1
———— 地点震度 ————					
広島県 震度 1：安芸太田町中筒賀＊、北広島町川小田＊					

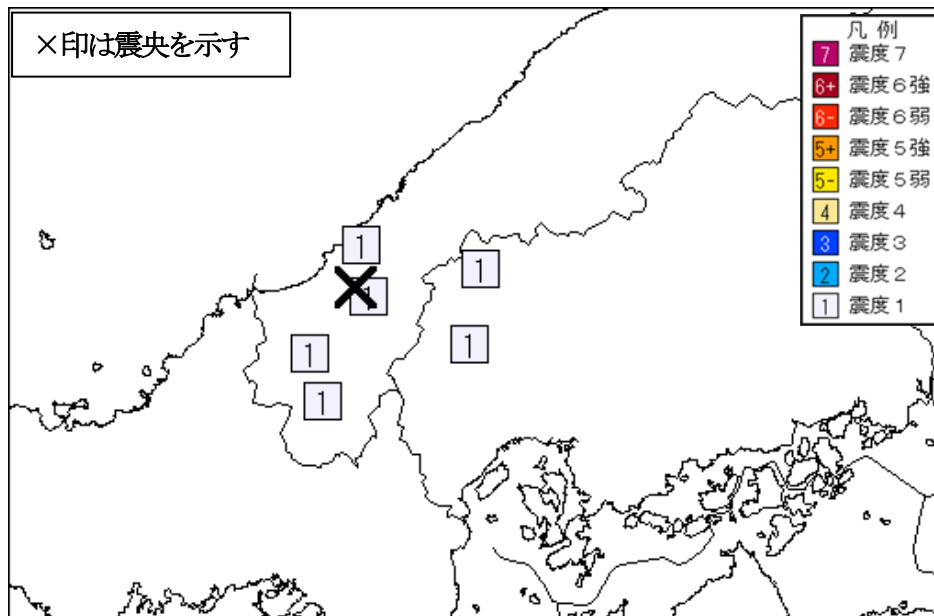
発震時刻（年月日時分）	震央地名	緯度	経度	深さ	M マグニチュード
広島県内の各地の震度					
2026 年 07 月 09 日 21 時 58 分	和歌山県南方沖	33° 17.8' N	135° 02.9' E	25km	M4.7
————— 地点震度 —————					
広島県	震度 1：尾道市向島町＊, 福山市内海町＊, 府中町大通り＊				
2026 年 07 月 10 日 15 時 16 分	島根県東部	35° 19.1' N	133° 14.8' E	13km	M3.3
————— 地点震度 —————					
広島県	震度 1：庄原市東城町＊, 神石高原町油木＊				
2026 年 07 月 28 日 16 時 27 分	熊本県熊本地方	32° 37.5' N	130° 40.7' E	16km	M7.1
————— 地点震度 —————					
広島県	震度 3：呉市宝町, 府中町大通り＊, 江田島市大柿町＊, 江田島市能美町＊, 竹原市中央＊				
	震度 2：広島三次市十日市中, 安芸高田市向原町＊, 安芸太田町中筒賀＊, 三原市円一町				
	三原市本郷南＊, 尾道市向島町＊, 尾道市瀬戸田町＊, 尾道市久保＊, 福山市駅家町＊				
	福山市神辺町＊, 福山市内海町＊, 広島中区上八丁堀, 広島中区羽衣町＊				
	広島南区宇品海岸＊, 広島西区己斐＊, 広島安佐南区祇園＊, 広島安佐北区可部南＊				
	広島佐伯区利松＊, 呉市二河町＊, 呉市広＊, 呉市下蒲刈町＊, 呉市川尻町＊				
	呉市音戸町＊, 呉市安浦町＊, 呉市豊町＊, 大竹市小方＊, 東広島市黒瀬町				
	廿日市市大野＊, 廿日市市下平良＊, 廿日市市津田＊, 廿日市市吉和＊, 海田町役場＊				
	坂町役場＊, 大崎上島町東野＊				
	震度 1：広島三次市三次町＊, 広島三次市三和町＊, 広島三次市三良坂町＊, 庄原市中本町＊				
	安芸高田市向原町長田＊, 安芸高田市八千代町＊, 安芸高田市美土里町＊				
	安芸太田町戸河内＊, 北広島町都志見, 北広島町有田, 北広島町豊平郵便局＊				
	北広島町川小田＊, 北広島町大朝＊, 広島空港, 三原市久井町＊, 尾道市長江＊				
	尾道市因島土生町＊, 福山市松永町, 福山市東桜町＊, 福山市鞆町＊, 福山市新市町＊				
	福山市沼隈町＊, 広島府中市上下町上下＊, 世羅町東神崎＊, 広島東区福田＊				
	広島安芸区中野＊, 呉市音戸中学校, 呉市郷原町＊, 呉市豊浜町＊, 呉市焼山＊				
	呉市蒲刈町＊, 東広島市西条栄町＊, 東広島市豊栄町＊, 東広島市河内町＊				
	東広島市安芸津町＊, 熊野町役場＊, 江田島市江田島町＊, 大崎上島町中野＊				
	大崎上島町木江＊				
2026 年 07 月 28 日 17 時 08 分	熊本県天草・芦北地方	32° 25.1' N	130° 30.4' E	0km	M6.1
————— 地点震度 —————					
広島県	震度 1：三原市本郷南＊, 尾道市向島町＊, 尾道市瀬戸田町＊, 福山市内海町＊, 呉市宝町				
	呉市川尻町＊, 呉市音戸町＊, 呉市安浦町＊, 大竹市小方＊, 東広島市黒瀬町				
	廿日市市大野＊, 府中町大通り＊, 海田町役場＊, 江田島市大柿町＊, 江田島市能美町＊				
	大崎上島町東野＊				
2026 年 07 月 29 日 22 時 19 分	熊本県天草・芦北地方	32° 22.8' N	130° 28.3' E	9km	M5.8
————— 地点震度 —————					
広島県	震度 1：三原市本郷南＊, 尾道市向島町＊, 尾道市瀬戸田町＊, 福山市内海町＊, 呉市宝町				
	呉市川尻町＊, 呉市音戸町＊, 呉市安浦町＊, 大竹市小方＊, 東広島市黒瀬町				
	廿日市市大野＊, 府中町大通り＊, 海田町役場＊, 江田島市大柿町＊, 江田島市能美町＊				
	大崎上島町東野＊				

注) 震度の地名に＊印を付したものは、広島県または防災科学技術研究所の震度観測点によるものです。

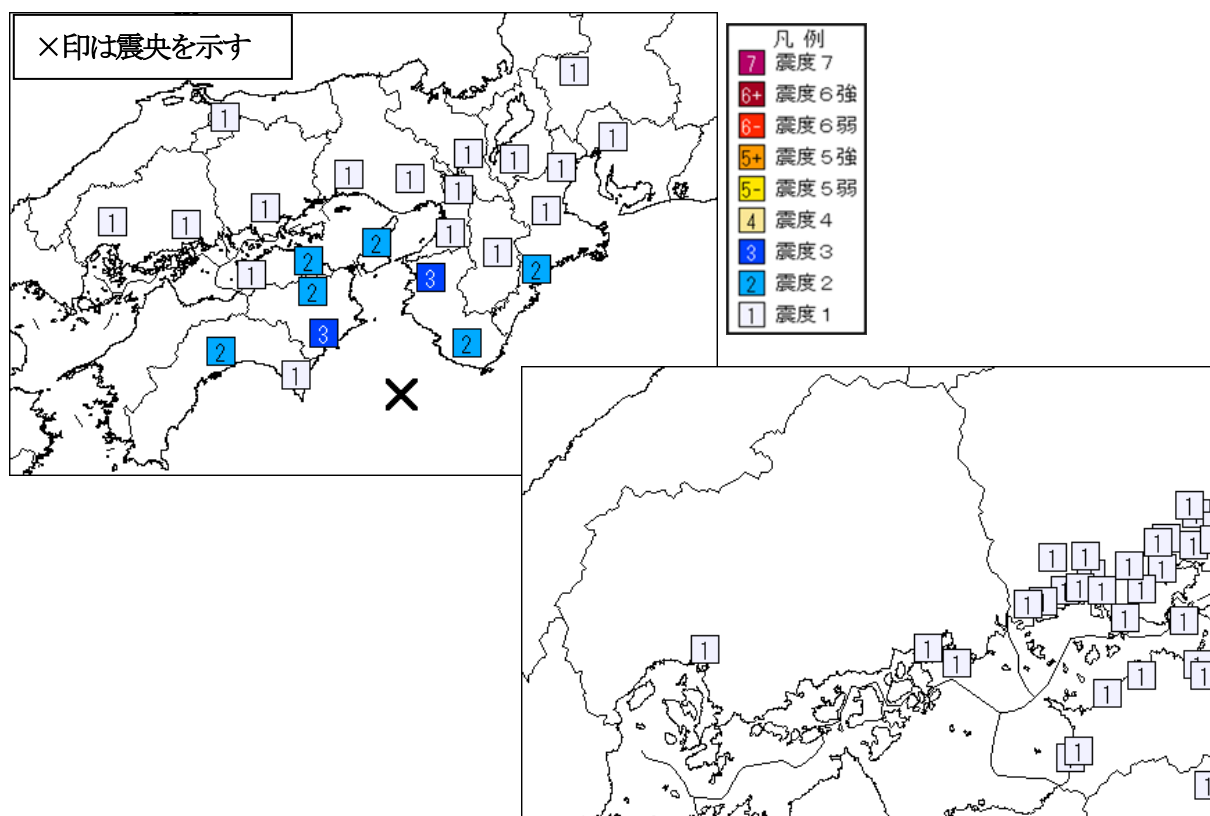
【震度分布図】



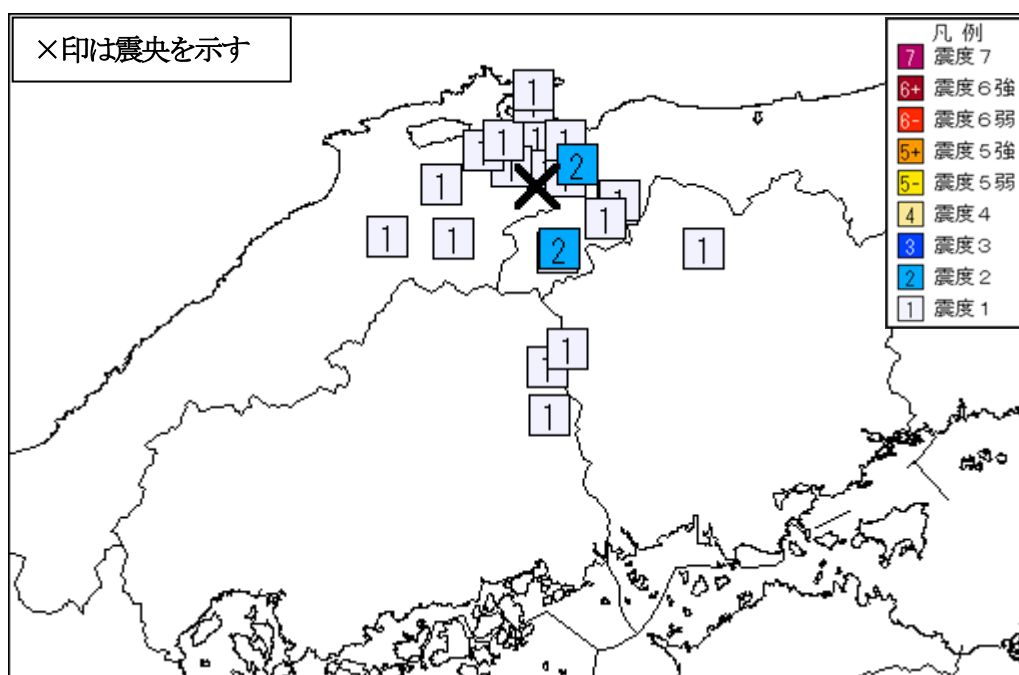
2026 年 7 月 1 日 08 時 40 分 宮崎県北部平野部の地震
(左上) 地域震度分布図、(右下) 広島県周辺の観測点震度分布図



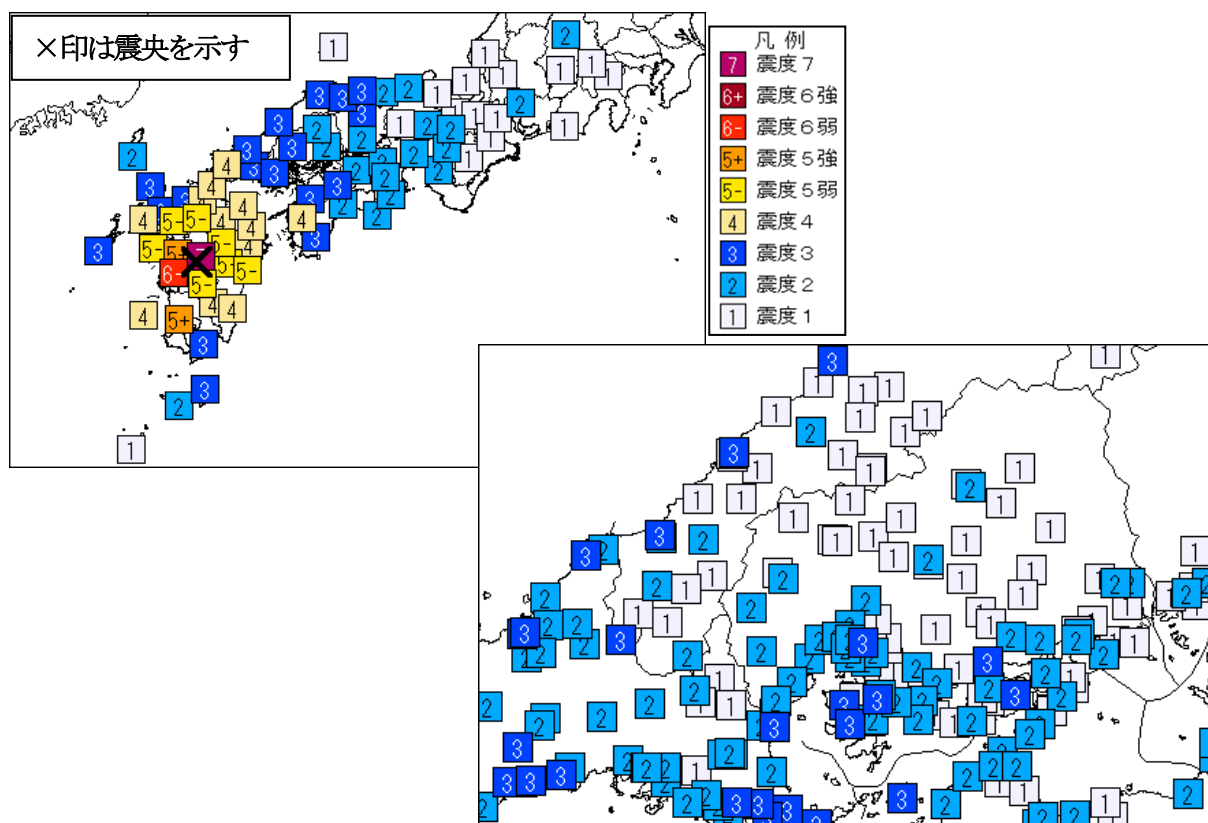
2026 年 7 月 7 日 06 時 16 分 島根県西部の地震の観測点震度分布図



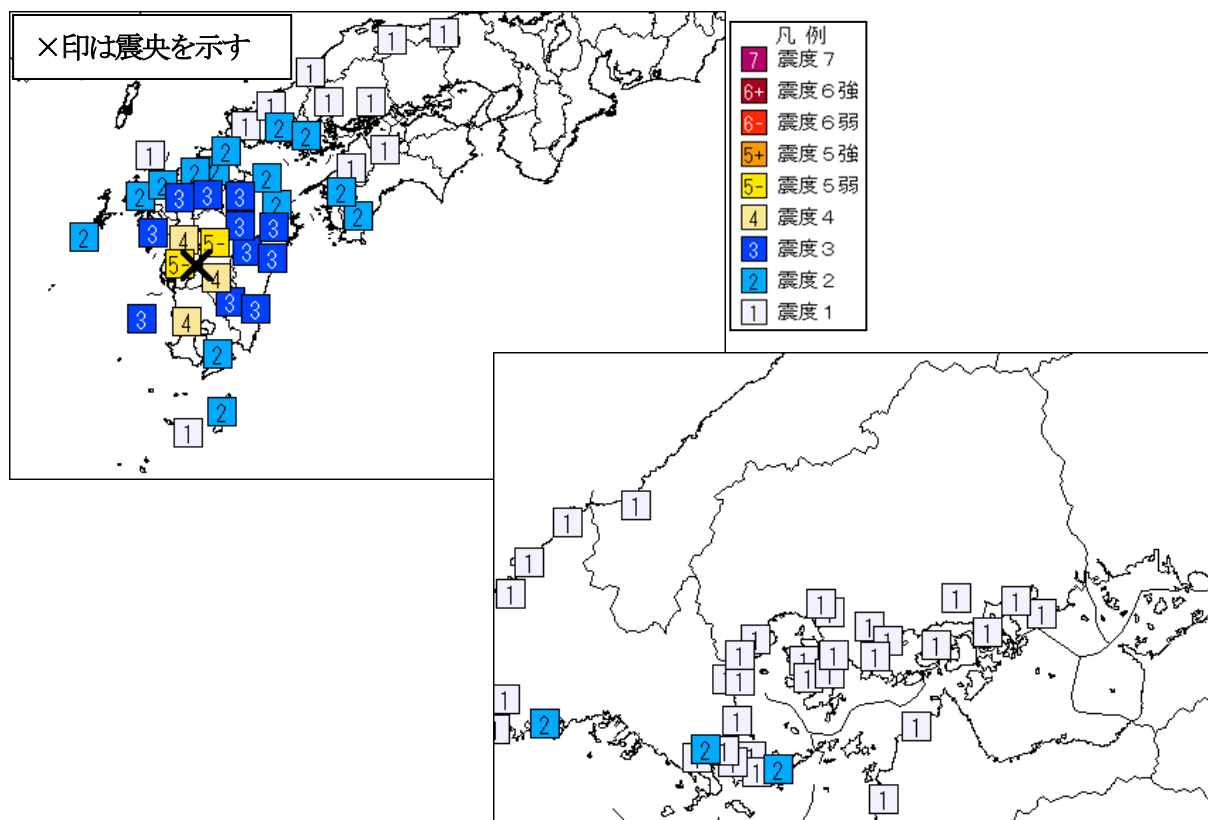
2026 年 7 月 9 日 21 時 58 分 和歌山県南方沖の地震
(左上) 地域震度分布図、(右下) 広島県周辺の観測点震度分布図



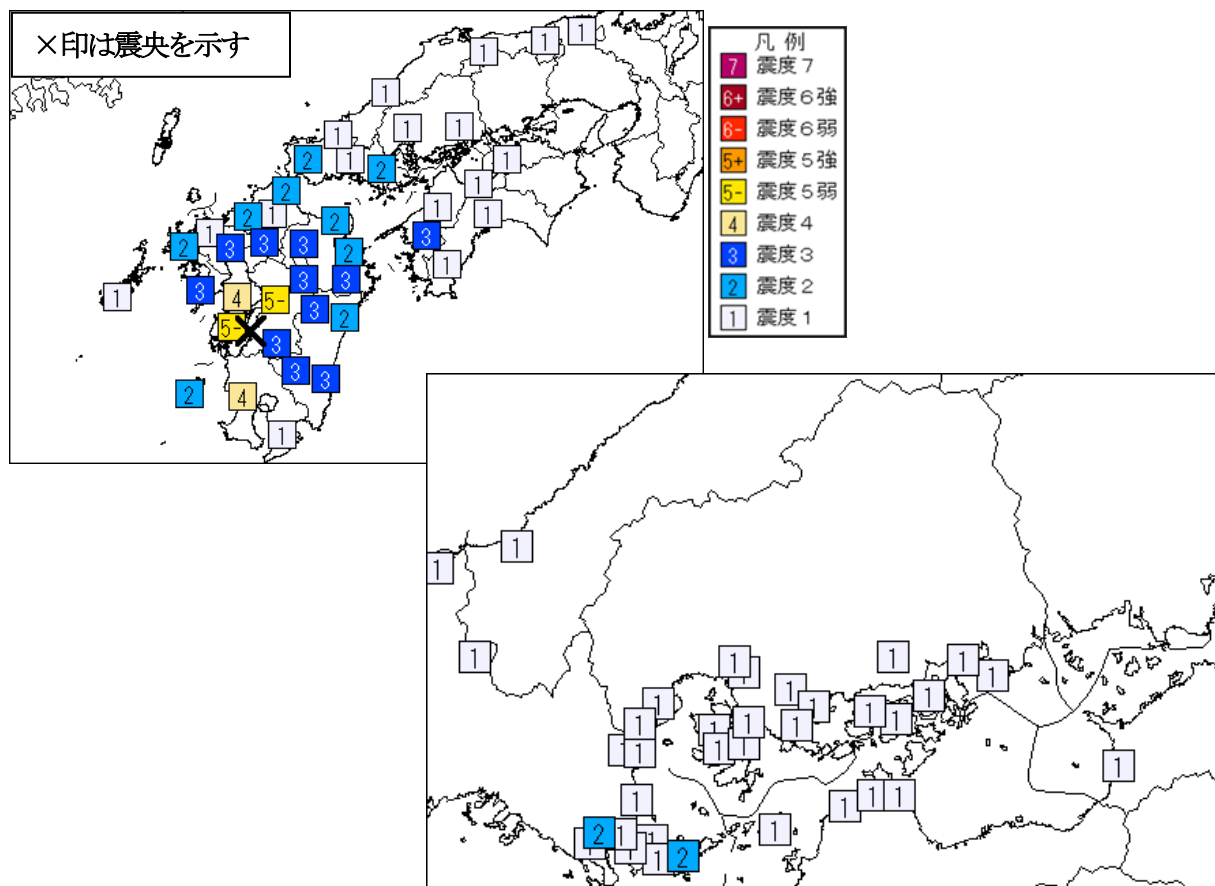
2026 年 7 月 10 日 15 時 16 分 島根県東部の地震の観測点震度分布図



2026 年 7 月 28 日 16 時 27 分 熊本県熊本地方の地震
(左上) 地域震度分布図、(右下) 広島県周辺の観測点震度分布図



2026 年 7 月 28 日 17 時 08 分 熊本県天草・芦北地方の地震
(左上) 地域震度分布図、(右下) 広島県周辺の観測点震度分布図



2026 年 7 月 29 日 22 時 19 分 熊本県天草・芦北地方の地震
 (左上) 地域震度分布図、(右下) 広島県周辺の観測点震度分布図

6月号では遠地震による津波について解説しましたが、今月号は8月26日の「火山防災の日」にちなんで、火山現象に伴い発生する津波について解説します。

○火山現象に伴い発生する津波について

津波は海底下で発生した地震に伴い発生することが多いですが、火山噴火活動による山体崩壊や大規模噴火による気圧波に伴って津波が発生することがあります。今回は大規模噴火による気圧波に伴う津波（図1）について、2022年1月15日13時頃（日本時間）に発生したフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の大規模な噴火（以下「トンガ諸島の火山噴火」という。）の事例を交えながら詳しく解説します。

○海外火山の大規模噴火による気圧波に伴い発生する津波

・トンガ諸島の火山噴火及び日本国内の潮位変化の概要

トンガ諸島の火山噴火による噴煙高度は、52,000フィート以上（約16,000m）に達しました（ウェリントン航空路火山灰情報センターによる）。この大規模噴火によるものとみられる潮位変化が日本国内でも観測され、鹿児島県の奄美市小湊で134cmを観測したほか、太平洋側を中心に多数の潮位観測点で観測されました（図2）。中国地方では日本海沿岸の観測点で15cmの潮位変化（鳥取県）を、瀬戸内海沿岸の観測点で12cmの潮位変化（山口県）を観測しました。高知県、徳島県、三重県、宮城県では、この潮位変化により、転覆船・沈没船等30隻等（国土交通省調べ）の被害が発生しました。

・トンガ諸島の火山噴火により発生した気圧波及び日本国内の潮位変化と気圧変化

トンガ諸島の火山噴火により生じた空振と見られる気圧波は、気象衛星「ひまわり」の衛星画像（図3）を見ると、フンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山付近から同心円状に地球規模で伝播していく様子が分かります。

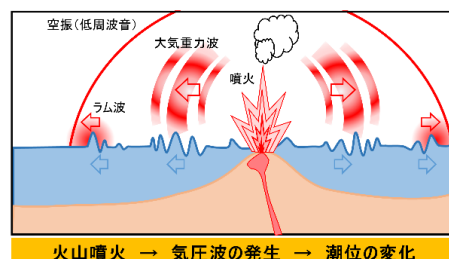


図1 大規模噴火による気圧波に伴う津波
(例：2022年 トンガ諸島のフンガ・トンガーフンガ・ハアパイ火山の噴火)

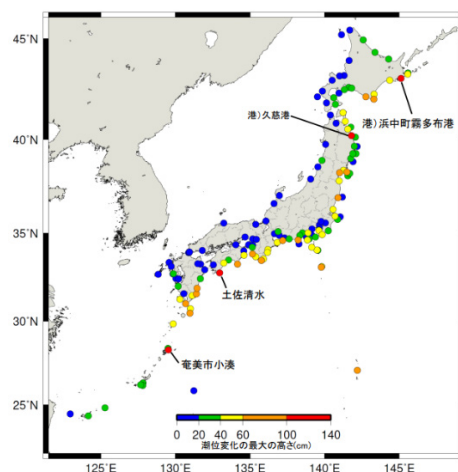


図2 国内で観測された潮位変化の最大の高度（令和4年1月地震・火山月報（防災編）より）

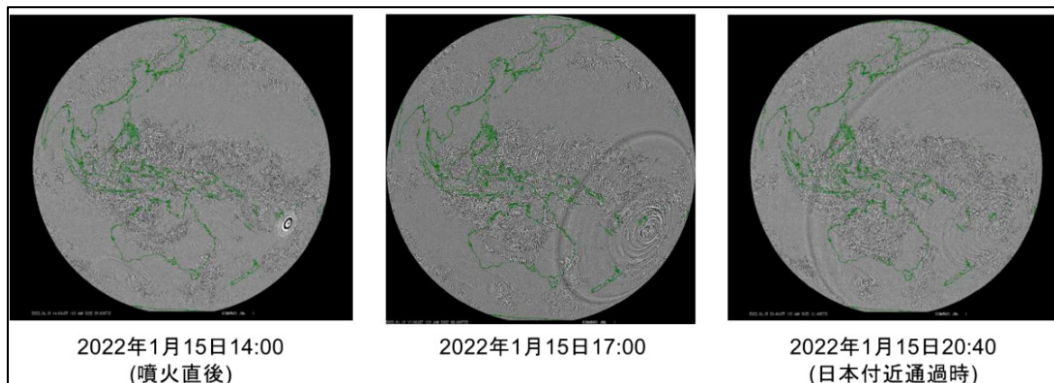


図3 気圧波伝播の様子：気象衛星「ひまわり」衛星画像※時刻は日本時間

日本付近に気圧波が到達した1月15日20時40分頃(図3)と同じ時間帯に日本国内で南東方向から北西方向への2hPa程度の気圧変化があり、気圧変化から30分～1時間程度遅れて、地震に伴う津波の伝播速度から予想される到達時刻より3～4時間程度早く潮位変化が観測されました。一例として奄美での潮位変化と気圧変化の時刻系列(1月15日18時00分～16日06時00分)を図4で示します。

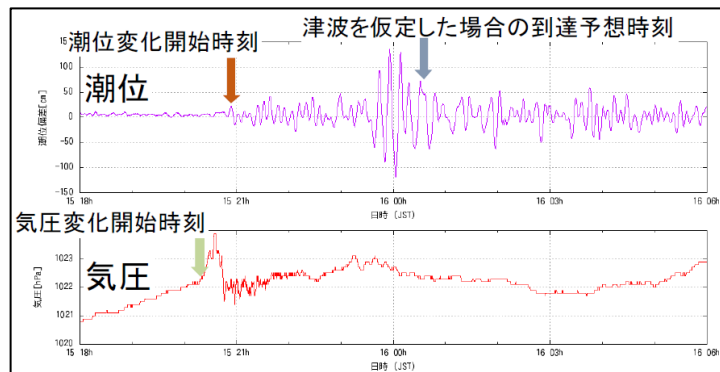


図4 潮位変化と気圧変化の様子(奄美の例) ※時刻は日本時間
(フンガ・トンガ-フンガ・ハapai火山の噴火により発生した潮位変化に関する報告書(概要)より)

○海外火山の大規模噴火に伴う情報発表

トンガ諸島の火山噴火について、気象庁では、津波の観測値に基づき、津波警報・注意報を発表しました(津波警報・注意報発表:1月16日00時15分～14時00分)。

図5は海外火山の大規模噴火に伴う情報発表の流れです。「遠地地震に関する情報」にて、大規模噴火の発生や気圧波に基づく津波※の到達予想時刻、海外の潮位観測結果等を随時提供し、衛星画像解析で明瞭な変化が観測された場合等、「津波発生の可能性が高まった」場合は記者会見等で解説します。その後、国内で津波を観測した場合は、その観測値に基づき該当する津波予報区に津波警報等を発表します。津波警報等が発表された場合の取るべき行動は地震に伴い発生する津波の場合と同様です。

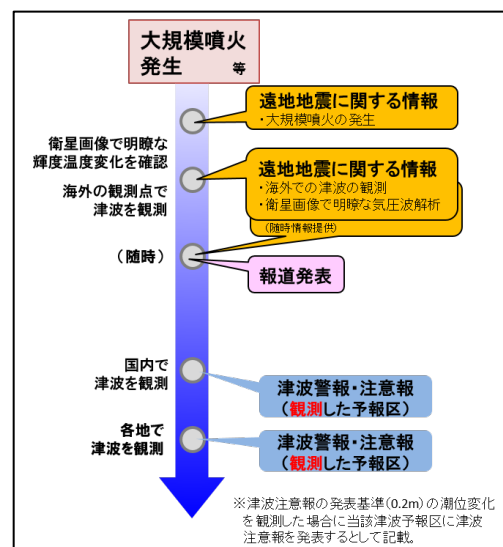


図5 海外火山の大規模噴火に伴う情報発表流れ

※火山噴火による気圧波に伴う潮位変化は、地震に伴い発生する津波とは異なる性質の潮位変化ですが、防災対応には理解のしやすさが重要であるため「津波」として情報提供し、また津波警報・津波注意報の仕組みを活用し注意警戒を呼びかけることとしています。

火山現象に伴い発生する津波やその津波に対する情報発表、トンガ諸島の火山噴火の詳細については、気象庁ホームページ「地震や火山現象等に伴い発生する津波」(以下アドレス)をご参照願います。

https://www.jma.go.jp/jma/kishou/now/jishin/tsunami/various_causes.html

【8月26日は「火山防災の日」です！】

気象庁ホームページ「火山防災の日」特設サイト(以下アドレス)では、火山災害や火山防災などについて詳しく説明しています。「火山防災の日」をきっかけに、火山の魅力・恩恵やその危険性を正しく理解し、火山災害に備えましょう。

<https://www.data.jma.go.jp/vois/data/filing/kazanbosai/index.html>

本資料は、国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。また、2016 年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、2025年トカラ列島近海における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（平島、小宝島）、EarthScope Consortiumの観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

なお、本資料の震源要素及び震度データは暫定値であり、後日再調査のうえ、修正されることがあります。

広島県の地震に関する問い合わせ先

〒730 - 0012

広島市中区上八丁堀 6 - 30 広島合同庁舎 4 号館 14 階

広島地方気象台 防災管理官室 TEL : 082 - 223 - 3953